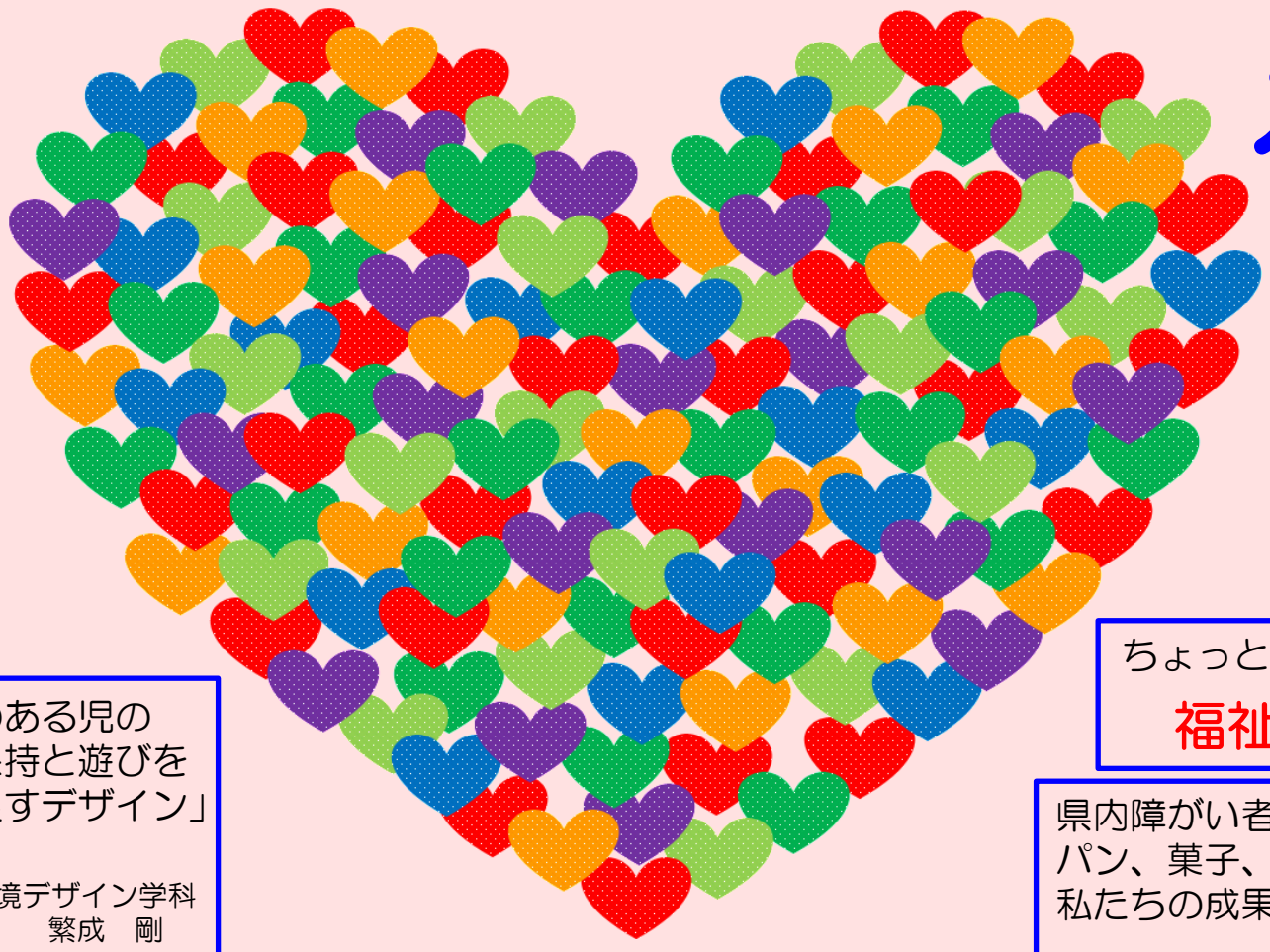
【みんなの声をカタチに】

来て、見て、さわって

2017
5/28(日)
開場10:00
～17:00

ぐんま福祉機器展2017



入場無料

遊びに来るよ！

こんなの
あったらいいな
をカタチに

**欲しいもの
コンテスト**

「障がいのある児の
姿勢保持と遊びを
促すデザイン」

東洋大学
人間環境デザイン学科
繁成　剛

特別講演

ちょっと聞いてみたい…そんな

福祉の相談コーナー

県内障がい者施設による手作り製品
パン、菓子、弁当、味噌、工芸品etc.
私たちの成果をご覧ください！

ハ♡トマルシェ

「ぼくの気持ち、届いてる？！
『話想（はなそう）』で話そう」

群馬大学大学院理工学府
中沢　信明
群馬県立義肢製作所
大川　佳太

セミナーⅠ

「皮膚のトラブルのお悩み解決、
レスキュー出動！！」

高崎健康福祉大学 訪問看護ステーション
岡部　美保
花王プロフェッショナル・サービス株式会社
宮本　真理子

セミナーⅡ

生活から遊びまで、こんな便利な道具があったんだ！全国から福祉機器メーカー４０社が大集結！

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」許諾第29－100035号

福祉機器展示・体験

◎繁成剛
プレゼンツ
「みんなで遊ぼう！
手作りの公園」

◎岩崎清隆
プレゼンツ
「これなんだろう？
ワクワクおもちゃ」

◎実行委員会プレゼンツ
「おうちでできる！
手作りおもちゃ、スイッチ」

遊びの広場

■日　時／2017年5月28日(日)　開場10：00　終了17：00
■会　場／ビエント高崎　ビッグキューブ　（〒370-0006 群馬県高崎市問屋町2-7）
■入場料／無料

ぐんま福祉機器展　検索

GHCR　群馬福祉機器展　実行委員会
Gunma Home Care & Rehabilitation Exhibition
事務局　〒370-0004群馬県高崎市井野町1235番地　株式会社高崎義肢内
E-mail：gunma.kikiten@gmail.com
群馬福祉機器展ホームページ　http://mossphlox.sakura.ne.jp/wp/

後援　群馬県・高崎市・群馬県理学療法士協会・群馬県作業療法士会・群馬県言語聴覚士会・群馬テレビ・ＦＭ群馬・上毛新聞社

福祉機器展示・体験

生活から遊びまで、
こんな便利な道具があったんだ！
全国から福祉機器メーカー４０社が大集結！

＜展示機器＞
車いす・座位保持いす・バギー・電動いす・移動用具・
クッション・カーシート・装具・義肢・インソール・
階段昇降機・リフト・寝具・簡易浴槽・シャワーチェア・
よだれかけ・テーブル・手すり・遊具・スイッチ・
コミュニケーションエイド・抱っこ補助具・住宅改修・
振動刺激装置・福祉車両・発電機・口腔ケア用品・
介護食品・栄養補助食品など多数展示！

セミナーⅠ（11：00～12：00）

「ぼくの気持ち、届いてる？！
『話想（はなそう）』で話そう」

群馬大学大学院理工学府　知能機能創製部門
准教授　中沢　信明
群馬県立義肢製作所　製作グループ
義肢装具士　大川　佳太

新しいスイッチと『話想（はなそう）』の今後の展望についてご紹介します。

セミナーⅡ（15：00～16：00）

「皮膚のトラブルのお悩み解決、
レスキュー出動！！」

高崎健康福祉大学　訪問看護ステーション　管理者
皮膚・排泄ケア認定看護師　岡部　美保
花王プロフェッショナル・サービス株式会社　メディカル販売部
メディカルサポートグループ　宮本　真理子

毎日のスキンケア、特におむつ使用時のケアなど明日からの看護・介護に役立つコツをお伝えします。

特別講演、セミナーⅠ・Ⅱは、事前申込が必要です
申込期間：4月20日（木）～5月24日（水）
【定員40名】

定員になり次第、受付を終了させていただきます。ご了承ください。
申し込み方法はホームページ http://mossphlox.sakura.ne.jp/wp/ へ

欲しいものコンテストアイデア募集中！
4月30日（日）締切

応募方法は
ホームページ http://mossphlox.sakura.ne.jp/wp/ へ

群馬福祉機器展　実行委員会

事務局　〒370-0004　群馬県高崎市井野町1235番地
株式会社　高崎義肢内
E-mail：gunma.kikiten@gmail.com
ホームページ　http://mossphlox.sakura.ne.jp/wp/

特別講演（13：00～14：00）

「障がいのある児の
姿勢保持と遊びを促すデザイン」

東洋大学　ライフデザイン学部　人間環境デザイン学科　教授
博士（医療情報学）、日本リハビリテーション工学協会　会長
繁　成　　剛

さまざまな障がいのあるお子さんは自力で姿勢を保持することが難しいため、それぞれの状態に合わせて身体をサポートすることによって自発的な活動を促すことができます。静的な姿勢保持だけではなくダイナミックな遊びの要素を取り入れることで、子どもの本来持っている運動能力や認知機能を引き出すことができると考えられます。講演ではこれまで取り組んできた姿勢保持具や遊具のデザインを紹介しながら、それらの考えをお伝えしたいと思います。

遊びの広場

●繁成剛プレゼンツ
「みんなで遊ぼう！手作りの公園」

●岩崎清隆プレゼンツ
「これなんだろう？ワクワクおもちゃ」

繁成剛さんにブランコやジャングルジム、揺れる遊具などダイナミックな遊具や三層強化ダンボールを使った遊具、作業療法士　岩崎清隆さんにワクワクするおもちゃの数々を展示して頂きます。この機会にぜひ触って遊んで楽しんでください！

●実行委員会プレゼンツ
「おうちでできる！
手作りおもちゃ、スイッチ」

おもちゃ屋さんやホームセンターでも手に入るものを使って、「おうちでも作れそう！」という手作りおもちゃ、スイッチ、スイッチで動く電動遊具を展示します。遊ぶのはもちろん、つくり方も紹介します。物づくり得意なお父さん、お待ちしてます！

会場アクセス